令和元年度第２回月形町地域公共交通活性化協議会顛末

○　日　　時　　　令和元年１０月１０日（木）午前１０時００分～１１時３０分

○　場　　所　　　月形町役場　大会議室

○　出席者

（１）委　員　　　３３名中２９名出席（別紙のとおり）

（２）町　　　　　堀協議会長（副町長）

事務局～高松主幹

○　会議顛末

１　開会

　（堀協議会長）

・今日の議論は、札沼線の代替バスについて、３町とバス事業者でその後検討した運行車両、運行ルートなどの案ができましたので、議論をいただく予定。

２　議事

（１）札沼線代替バスの使用車両について

　　【資料1、資料１－１関係】

　　　事務局から資料１、資料１－１に基づき、使用車両、内装、装備などを説明。

　　【質問・意見等】

　　　質問・意見等なく、この内容で承認。

（２）運行ルート及びバス停設置箇所について

　　【資料２－１、資料２－２関係】

事務局から資料２－１、資料２－２により説明。また、月形高校、林間住宅前のバス停については調整中の旨、説明。ほかに、部会意見を踏まえて、月形役場のバス停の一方の箇所を修正することを提案。

　　【質問・意見等】

　（北海道大学　岸委員）

　　・部会の場では、事務局からは「高校生などがＡコープで買い物をした後、役場の町

民サロンを待合所として利用している利便性を考慮して３●と向い合せの▲の箇所

としたい」で当初提案したが、部会員から「Ａコープの出入口側交差点から車で出

る際に見えにくいので、赤４●に移動してはどうか」という意見であった。

　　・当別や浦臼方面に向かうバスに乗るために待つ場所としては３●がよいが、４●の

場所は、終着が近いので、ここからバスに乗ることはなく、降りるだけの利用と思

われる。

　　・ほかに、部会では「役場から農協に横断する人が多い。役場前の押しボタン信号を

通常信号機にしてはどうか」という意見があり、役場と農協との間の安全策として

横断歩道の設置などを警察へ相談してはどうかとなった。

　　・しかし、警察の見解として「信金側の横断歩道と押しボタン信号機を使うこと」の回答だが、免許返納や公共交通の利用促進を進めるにあたって、交通安全対策は重要であるので、警察署のレベルというよりは、国レベルでそうした考え方を見直したほうがよいと考えている。

　　　そのほか、質問・意見等なく、この内容で承認。

（３）運行ダイヤについて

　　【資料３－１、資料３－２関係】

事務局から資料３－１、資料３－２により説明。また、月形駅21時10分着をあと1時間程度遅くしてほしい意見については、今後関係者で検討する旨説明。

　【質問・意見等】

（ＪＲ北海道　一條委員）

　　・代替バスの下り3便に接続するＪＲの到着時間が３７分待ちになることに対して、

来年の廃線前にダイヤ改正があるので調整が難しい中、時間短縮できる便を検討中

であり、再来年3月のダイヤ改正には間違いなく設定できる予定である。

　（北海道大学　岸　委員）

・5月の廃線後に増便できるのか、再来年のダイヤ改正では約束できるのか。

（ＪＲ北海道　一條委員）

　　・再来年は大丈夫だが、5月に設定できるかを現在内部で検討中であるので、時間をい

ただきたい。

　（バス協会　野川委員）

　　・乗り継ぎについて、接続がうまくいくものなのか。

　（事務局）

　　・乗り継ぎについては、６者（３町、２バス事業者、札幌運輸支局）の協議でも議題

となり、下りは多少遅れでも接続できるようにしたいが、上りはＪＲへの接続があ

るので、来年運行してみて、時間的に余裕がなさそうであれば、冬ダイヤを設定す

ることも検討する予定である。

　　　そのほか、質問・意見等なく、この内容で承認。

（４）国や道からの支援について

　　【資料４－１、資料４－２、資料４－３関係】

事務局から資料４－１、資料４－２、資料４－３により説明。

　【質問・意見等】

（北海道大学　岸委員）

　・補助金を受けることはよいが、運行にあたってはＪＲからの支援金もあると思うの

で、そこの関係も委員のみなさまに説明したほうが良いと思う。

　（事務局）

　　・ＪＲからは、運行費用のうち、補助金額を除いた町負担分を２０年間の支援金としていただく予定だが、その支援金を少しでも長く使えるように、２０年だけでなく、２５年、３０年とＪＲの支援金を大事に長く使って路線を維持できるようにしていくため、できるだけ多くの補助金を活用したいと考えている。

　（堀会長）

　　・利用者が少なくなり、町の費用負担が多くなると支援金がすぐなくなってしまうので、そうならないよう利用促進も進めていきたい。

　　　そのほか、質問・意見等なく、この内容で承認。

（５）協議運賃の承認について

　　【資料５－１、資料５－２、参考資料関係】

事務局から資料５－１、資料５－２、参考資料により説明。

　【質問・意見等】

　　　質問・意見等なく、この内容で承認。

（６）今後のスケジュールについて

　　【資料６関係】

事務局から資料６により説明。

　【質問・意見等】

（バス協会）

　・バスマップについて、４月１日から代替バス運行では配付が遅いのではないか。その前に周知したほうがよい。

（事務局）

　・運行前に広報誌で内容を掲載するなどで周知したい。広報誌が月１回なので、完成が間に合えば、運行前に配布することも考えたい。

３　その他

事務局から、バスターミナルについて、現在、別の審議会で設置場所について、検

討中であり、造ることになれば２～３年程度の時間がかかる旨、報告。

　【質問・意見等】

（美唄自動車学校　林委員）

　・バスターミナルができるまでは、始発の月形駅と浦臼駅の待合所はどうするのか。

（事務局）

　・月形町では、廃線後にＪＲ駅舎の譲渡を受ける予定なので、駅舎を待合所として活

用したいと考えている。

　（浦臼町　石原委員）

　　・浦臼駅舎は町のものなので、代替バスの待合所として利用する予定である。

４　閉会

　　堀協議会長から、次回１月頃に開催する旨を案内し、閉会。

午前１１時３０分終了